

学校法人専修大学 中期計画(2026年度~2030年度)

中期計画の策定にあたっては、18歳人口の減少が一層加速する2040年においても、専修大学及び石巻専修大学が力強く持続的な発展を遂げ、社会の屋台骨を支える有為な人材を輩出し続ける大学を目指し、その実現に向けた行動と成果の5年間と位置付けています。

本法人の2大学がこの厳しい環境を乗り越えるためには、教育力、研究力、学生の活動実績を向上させ、絶え間なく知を発信し、日本国内のみならず世界において存在感のある大学を目指していく必要があります。第2期目となる本計画では、本法人が将来にわたって社会か

ら選ばれ続ける大学となるため、第1期目の中期計画(2021年度~2025年度)の成果を基盤に、教育力・研究力の向上のほか、戦略的な入学者確保の推進、社会連携及び社会貢献の推進、キャンパス再編に向けたランドデザインの策定を新たな柱に加えるとともに、石巻専修大学の計画の柱は一つに統合しました。

2026年度からの5年間は、本計画に基づき、年次ごとの事業計画を策定し、着実に21世紀ビジョン「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」を推進してまいります。

【中期計画の概要】

Table with columns: 計画の柱, 専修大学, 石巻専修大学, 学校法人専修大学, 行動計画. It details strategic pillars like 'Education Quality Improvement' and 'Research Quality Improvement' and their corresponding action plans.

令和8(2026)年度 事業計画

「学校法人専修大学中期計画(2026年度~2030年度)」の具現化を図るため策定した「令和8(2026)年度事業計画」は、3月16日開催の理事会において承認されました。

本事業計画は、中期計画との連関性をより明確にするため「中期計画による年次施策」と「基盤強化に向けた施策」の二つに整理しております。「中期計画による年次施策」では、教育力・研究力の向上、学生活動実績の向上、戦略的な入学者確保の推進、社会連携及び社会貢献の推進、大学経営の強化、キャンパス再編に向けたランドデザインの策定等、中期計画の重点項目を具体化する事業を位置付けます。

「基盤強化に向けた施策」では、教育課程の適切な運営、学生支援の充実、管理運営体制の整備等、当年度に取り組み基盤的でありながらも重要度の高い事業として位置付けています。

本法人は、これら二つの施策群を事業計画の両輪として推進し、専修大学及び石巻専修大学が将来にわたり持続的に発展する大学となることを目指してまいります。

なお、本事業計画の詳細については、本学ホームページにて公表しています。



【事業計画】

中期計画による年次施策

Table detailing annual implementation measures for '専修大学', '石巻専修大学', and '学校法人専修大学' across five categories: Education, Research, Student Activities, Strategic Admission, and Social Contribution.

基盤強化に向けた施策

Table detailing measures for strengthening the base, categorized by '専修大学', '石巻専修大学', and '学校法人専修大学', focusing on Education, Research, Student Support, and Management/Operations.